

第108回(2025年)助産師国家試験
全国统一模擬試験

さんもしのご案内

実施開始日

第1回

2024年

5月15日(水)～

第2回

2024年

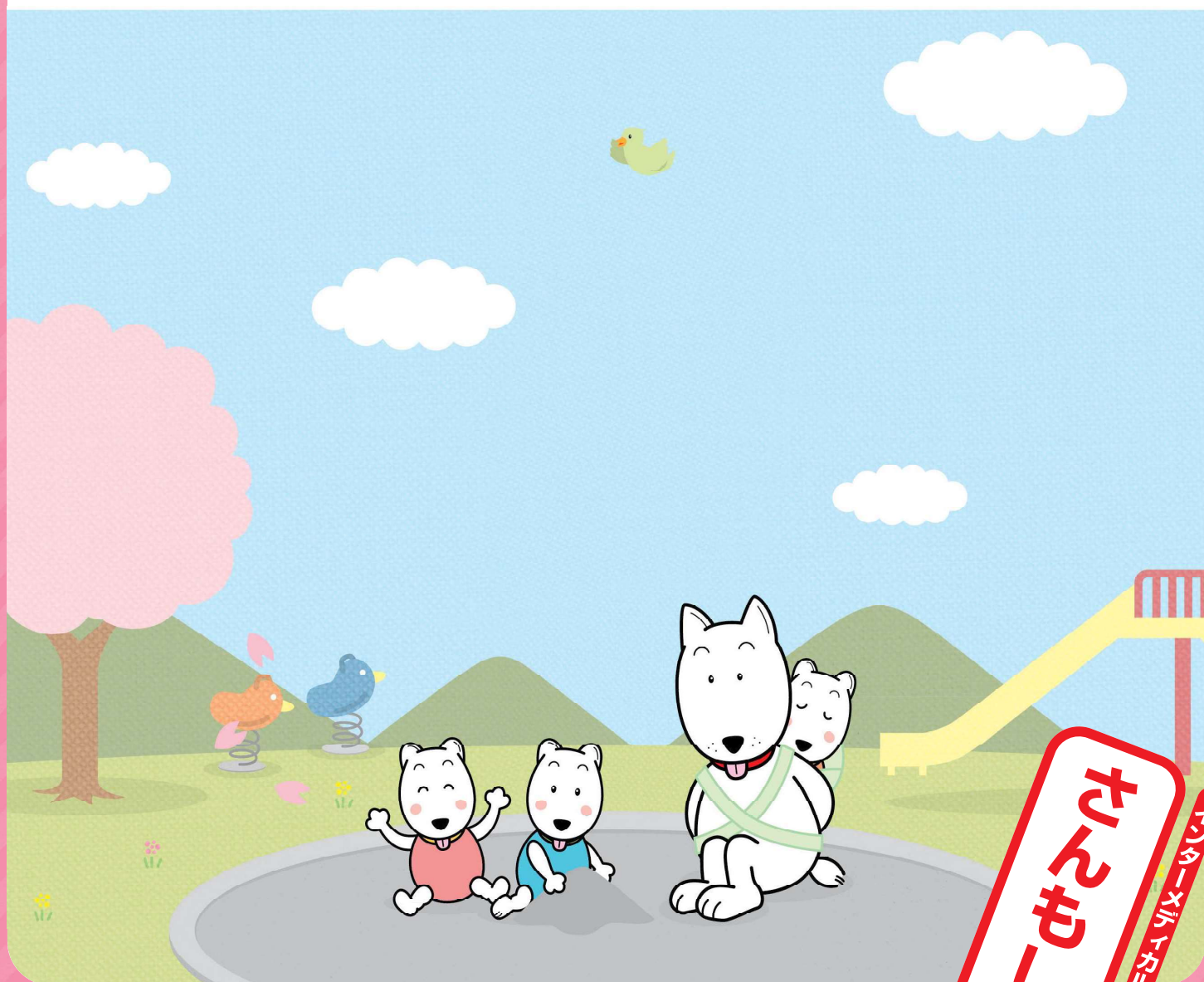
11月1日(金)～

第3回

2024年

12月20日(金)～

各回とも実施開始日以降、第108回国家試験の受験日までいつでも実施できます。



第106回 助産師国家試験 受験者の93.8%以上が受験!!





は、助産師に必要な診断・ケア能力の トレーニングにつながる模擬試験です

「さんもし」の問題・解説は、アセスメントの根拠や事例の考え方が、**助産師の視点から学べる**ように工夫されています。特に解説は、事例をどのように捉え、判断するかがわかる記述で学習をサポート。解説を読むことで理解が深まり、診断・ケアを考えるトレーニングになります。

ここが
ポイント

出題傾向に沿った 最新の問題

- 国試分析に基づく必須・頻出問題。
- 助産師に必要な基本知識・技能から高い助産診断・ケア能力までを網羅した充実の内容。
- 国家試験出題基準に準拠し、最新の法令・各種ガイドライン等に対応しています。
- 第1回～第3回とも難易度は国家試験レベルを目指して作成しています。

解説集 で、助産師の視点を学び、理解を深める！

「さんもし」の解説集は、**一冊で効果的な復習ができる**ように構成されています。

問題 17

Aさん(29歳、経産婦)。妊娠38週2日。内診所見は、子宮口4cm開大、展退度60%、station-2、子宮頸管の硬度は中、子宮口の位置は前方であった。

AさんのBishop(ビショッパ)スコアはどれか。

1. 6点
2. 7点
3. 8点
4. 9点

得意・苦手な箇所がわかる 出題基準項目

正答：3

診Ⅰ——8. 分娩期の胎位診断——A. 分娩開始の予測の診断

Bishopスコアは子宮頸管の成熟度を判定する指標である。子宮頸管の成熟度の観察によって分娩の準備状態を知ることができ、分娩の予測に有用とされている。

1. 2. 4. X
3. O 子宮頸管開大度、子宮頸管展退度、子宮口の位置が各2点、胎児下降度、子宮頸管の硬度は各1点であることから、合計すると8点となる。

Bishopスコア
合計点で子宮頸管の熟化を判定する。
9点以上：成熟。24時間以内に90%が分娩に至る。
妊娠38～39週で4点以下：未熟。

分娩進行度の表現方法としてもよく用いられるが、本来の目的から、子宮口開大は5～6cmまでの評価でしかないことに注意する。

指標 \ 点数	0	1	2	3
子宮頸管開大度(cm)	0	1～2	3～4	5～6
子宮頸管展退度(%)	～30	40～50	60～70	80～
胎児下降度(cm)	～3	～2	～1	～0
子宮頸管硬度	硬	中	軟	
子宮口の位置	後方	中央	前方	

正答・誤答の理由を
しっかり確認！
助産師の視点から
アセスメントの根拠を学べる
解説

問題 18

Seitz(ザイツ)法について正しいのはどれか。

1. 腹壁上から児の顔の高さを観察し、胎児の位置や回旋の状態を診断する方法である。
2. 骨盤腔部での児頭骨盤不均衡(CPD)を診断する方法である。
3. 診察時は、産婦を仰臥位にして膝を立てさせる。
4. 児頭が恥骨結合と同じ高さにあるときは、Seitz法(+)と判断する。
5. Seitz法(+)のときはCPDの可能性が高い。

正答：5

診Ⅱ——2. 胎位診断——B. 分娩経過の診断・ケアに必要な技術

- 知識を確実にする
用語解説
1. X Gauss(ガウス)頭部触診法についての説明である。胎児下内側が頭の場合に、腹壁上から顔の高さを観察し、胎児の位置や回旋の状態を診断する方法である。
 2. X Seitz法は、骨盤入口部でのCPDを診断する方法である。
 3. X Seitz法を行うときは、産婦を仰臥位にして下腿を伸展させる。
 4. X 指を恥骨結合から児頭に向けて上方に移動させたとき、児頭が恥骨結合より高く触れれば(+)、恥骨結合と同じ高さで触れれば(±)、恥骨結合より高く触れれば(+)と判断される。Seitz法(±)の場合は、その後の分娩経過を注意深く観察する。
 5. O Seitz法(+)のときはCPDの可能性が高くなり、超音波断層法やエックス線検査による確定診断が必要となる。

Seitz法の診断



視覚的に理解が深まる
イラスト・図表

問題 19

診療報酬制度で規定されている周産期病棟の人員配置で正しいのはどれか。

1. 健康な母子3組に、常時1名の助産師を配置する。
2. 年間分娩件数100例あたり、7名の助産師を配置する。
3. 新生児治療回復室には、常時5床に1名の看護師を配置する。
4. 新生児特定集中治療室には、常時2床に1名の看護師を配置する。
5. 母体・胎児集中治療室には、常時3床に1名の看護師を配置する。

正答：5

管理——1. 助産管理の基本と助産業務管理——C. 助産業務管理の実現

1. 2. X 助産師の人員配置に関する規定はない。
3. X 新生児治療回復室には、常時6床に1名の看護師を配置するという規定がある。
4. X 新生児特定集中治療室には、常時3床に1名の看護師を配置するという規定がある。
5. O

用語解説 診療報酬制度
わが国では、個々の医療技術・サービスを診療報酬点数表によって評価し、国民皆保険の下、医療サービスの対価として保険医療機関に診療報酬が支払われる。この仕組みを診療報酬制度という。診療報酬を請求するためには、保険医療機関が、厚生労働大臣の定める施設基準(診療行為を行うにあたって満たすべき人員や設備)を満たす必要がある。

問題 20

32歳の経産婦。入院時の内診所見で子宮口3cm開大、展退度30%、station-2、矢状縫合は骨盤の横径に一致、大泉門と小泉門の両方を触れている。数時間後、産婦より破水感の訴えがあり、内診したところ、子宮口5cm開大、station+1、矢状縫合は斜径に一致、7時の方向に大泉門が先進していた。

胎児の胎位胎向で正しいのはどれか。

1. 第1前方後頭位
2. 第2前方後頭位
3. 第1前方前頭位
4. 第2後方後頭位
5. 第1後方前頭位

正答：5

診Ⅱ——8. 分娩期の胎位診断——D. 分娩経過の診断

大泉門が先進しているのが前頭位であり、先進部は7時方向に触れ、後方に回旋している。大泉門の位置から第1胎向である。

1～4. X
5. O

後頭位
頭位の児が、第1回旋で小泉門(後頭)を先進させて屈位をとり、第2回旋で小泉門(前頭)が母体の前方に回旋している状態を「前方後頭位」といい、母体の後方に回旋している状態を「後方後頭位」という。

前頭位
頭位の児が、第1回旋で大泉門(前頭)を先進させて屈位をとり、第2回旋で大泉門(前頭)が母体の前方に回旋している状態を「前方前頭位」といい、母体の後方に回旋している状態を「後方前頭位」という。反屈位は、反屈の程度によって、前頭位、額位、顔位となる。



▶▶▶ **日程** 各回とも実施開始日以降、第108回国家試験の受験日までいつでも実施できます。

	実施開始日	成績表の発送日
第1回	2024年 5月15日(水)	随時発送 弊社にマークシート到着後、5営業日以内に発送
第2回	2024年 11月1日(金)	11月22日(金)に一齐発送〔マークシート弊社到着締切：11月15日(金)〕 11月16日(土)以降の到着分は11月26日(火)以降随時、成績処理後5営業日以内に発送
第3回	2024年 12月20日(金)	1月14日(火)に一齐発送〔マークシート弊社到着締切：1月7日(火)〕 1月8日(水)以降の到着分は1月16日(木)以降随時、成績処理後5営業日以内に発送

*年末年始および8月中旬は発送日が前後することがあります。 *マークシートご返送期限：2月末 *在庫がなくなり次第、受付を終了いたします。

▶▶▶ 受験料

1人あたりの受験料(税込)

	料金	早割料金
3回セット	11,200円	10,900円
2回セット	8,000円	7,800円
1回分のみ	4,400円	4,300円

*団体でのお申し込みは、1学年あたり1グループにおまとめください。

*セット料金は同一受験生のみ適用いたします。

▶▶▶ 試験時間・問題数

●午前 80分/55問 ●午後 80分/55問

*第107回国家試験に準ずる形式でご実施ください。

早期申込割引

2024年4月末日までに

貴校の状況に応じて、①または②の方法でお申込みいただくと、早割料金が適用になります。

・実施日や受験人数が概ね決定している

➡①団体受験申込フォームより通常通りお申し込みください

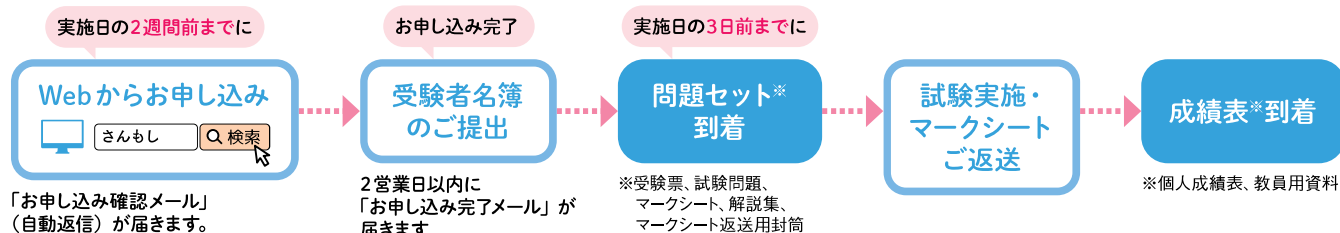
・採用は決定しているが、実施時期や人数が未定

➡②団体受験申込フォーム内にある

☐さんもしの採用は決まっているが
詳細は未定

にチェックを入れてお申し込みください

▶▶▶ お申し込みから成績表の到着まで



■受験料のご請求とお支払い

ご都合に応じて受験料のお支払い方法をお選びいただけます。

お支払い方法	請求書発行時期 ^{*1}	請求対象人数	振込手数料
一括前払い	実施前 ^{*2} (受験者名簿ご提出後)	名簿の人数	貴校にてご負担のうえ、お振込みをお願いいたします。
一括後払い	実施後(最終受験回マークシートご返送後)	受験人数	
各回払い ^{*3}	実施後(各回マークシートご返送後)	受験人数	

*1 名簿またはマークシートが弊社に到着後、1週間以内にご請求書を発行いたします。1か月以内にお支払いください。

*2 ご入金後にキャンセルが出た場合は受験料金を返金いたします。(払込手数料弊社負担)

*3 複数回受験の場合、1回あたりの受験料は均等割ではありません。詳しくはホームページをご覧ください。

*領収書は金融機関の払込受領書をもって代えさせていただきます。

■お申込内容の変更・キャンセル

受験者の変更・キャンセル、実施日のご変更は随時承っておりますので、ホームページのお問い合わせフォームまたはメールにてお知らせください。

■有料オプションサービス

自宅受験や請求書個別発行などをご用意しております。詳細はホームページでご案内いたします。



お問い合わせ・お見積り・サンプル請求はこちらへ

 **インターメディカル**

〒113-0033 東京都文京区本郷3-19-4 本郷大関ビル6階

株式会社インターメディカルは、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守します。

 **0120-955-678** (または 03-5802-5816)
平日10:00~18:00

FAX 03-5802-5806

 **sanmoshi@intermed.co.jp**

SM2023年10月